



未来を夢見て

2020/5/29 No. 12

晴天の登校日を終えて

～6月1日（月）入学式を前にして～

28日、29日、2日間短い時間でしたが、子供たちを学校に迎えることができました。写真一番上は2年生、今年着任した千葉信哉先生の教室、久しぶりの学校ですが、みんなよい姿勢で、先生をしっかりと見て話を聞いている姿が印象的でした。

1日目の登校日を終えて、早速「反省会」をするのが小野小学校の先生方の素晴らしいところ。子供たちの様子や職員の動き準備について確認をしました。その結果、2日目は写真（2段目）のように、校庭に白線でラインを引いて、並ぶ場所について、より子供たちが分かるように工夫しました。指示が明確だと子供たちも混乱することなく間隔を取りながら整然と並んでいました。小野小学校の先生方の常に最善を求めようとする姿勢には本当に頭が下がります。

さて、3段目の写真、先生方はお気づきだったでしょうか。久しぶりに登校した子供たちも「何事？」かと足を止めていますね。外の時計を直していただきました。

来週からの分散登校に続いて、6月12日（金）からはいよいよ一斉登校、そして15日（月）からは給食も始まります。現在提案している小野小学校の新しい生活様式の見玉である「ノーチャイム」による学校生活を運営するには時計は必須のアイテムです。「ノーチャイム」は大規模校の本校ならではの「密」を避けるための苦肉の策ですが、この機会に子供たちに時計を見て、自分で考えて行動できる力も身に付けてもらえれば、言うことなしです。

夕方、退勤時刻が近くなったころ、校舎内を回ると、1年生の教室には、準備万端子供たちを迎える準備が整っていました。

1年生、130名の子供たち、そして保護者の皆様はどんなにかこの日を心待ちしていたことと思います。入学式も「密」を避けるために、午前・午後の2回に分けて行い、式典も簡素化したもので進める予定です。それでも、学校として1年生を迎えることは、6年生を送り出すことと同じように大切な1日です。

そう言えば暦は来週から6月。衣替えの季節です。

さすがにここ数日はマスクとネクタイでは厳しい気候が続きました。来週からは皆さん「クールビズ」で、熱中症にも気を付けながら元気に子供たちを迎えましょう。



(文責：手代木)